

## 議会報告会について

参加者からのご質問・ご意見と、市議会からの回答・コメントを掲載しています。

### ◎ 議会報告会全体について

- ・ 参加者が少なかった。もっと PR すべき。開催の目的ももっと明確に。  
→PR の方法を検討します。市民のみなさまに議会を身近に感じていただき、市民に開かれた議会を目指すために、開催しています。
- ・ 各事業に関し、市側の説明を述べられているが、加えて議会として、その評価方法や判断する基準作りなど具体的な論点整理に向けた議論の方向性や考え方を示してほしい。  
→議員ひとりひとりが、身につけるべき課題であり、議会の議論の場で発揮できるよう努力いたします。
- ・ 質問に対して、簡潔で明確な回答をお願いしたい。（論点がずれている場合があり、納得できていない時もある）  
→簡潔で明快な回答を心掛けていきます。
- ・ 議会報告会として、現在敦賀市で注目を集めている事業についての説明をしてもらうことは、非常に良いことである。要望としては、なかなか明確な事は言えないと思うが、もう少し”検討中”といったものではなく、現時点では賛成・反対といった議会としての意見もはっきり聞ければよかったと思う。  
→ありがとうございます。議会としての最終判断は、本会議場での議決で決められます。報告会の性格上、議決されていない事案の賛成・反対の意思表示をできないものもありますので、ご理解のほどをよろしく願いいたします。
- ・ 市民の関心の高いテーマをミックスしてはどうか。  
→今後の検討課題に加えさせていただきます。
- ・ こういった機会は市政課題を身近に考えるきっかけになるので、今後とも続けてほしい。
- ・ 全体としては色々と聞いて良かったと思います。できれば年に数回行って頂きたい。
- ・ 議会報告会は今回限りか。4月以降7ヶ月が経過して1回か？  
→毎回、市民のみなさまからのご意見やアンケート結果を検証しながら、次回の開催日時や内容を検討しています。今後も開催は続けていきますので、ご参加をお願いいたします。みなさまのご期待に添えるように、回数についても検討いたします。

- ・ 議員個人の意見や議員同士の討論があればもっとよくなるのではないか。  
→議会報告会は、議会全体としての報告の場であり、議員個人の意見や議員同士の討論の場はふさわしくないと判断しています。
- ・ 4年制公立大学の設立について、資料の字が小さくて大変読みづらい。
- ・ 委員会に提示されたものだけではなく、4年制公立大学設立についての委員会の活動報告も資料としていただけるとよかった。  
→説明会に使うプロジェクターの画面や配布資料についても、わかりやすく読みやすいものにしていきます。

### ◎ 9月定例会審議結果報告について

- ・ 予算の賛成多数の理由がなかったため、反対意見のみがあったような印象になった。
- ・ 9月議会審議に関して、理事者の回答を要点だけでも記載した方がわかりやすい。  
→審議結果について、市民のみなさまによりわかりやすい記載方法を検討していきます。

### ◎ 意見交換全体について

- ・ 委員会の発言が、すべて市側からの伝達のみで、委員会独自で調査・勉強しているとは思えない。これでは単に市の方針の報告会に過ぎず、議員としての意見 or 考え方がまったく見えないではないか。議員全体の意識レベルが非常に低いと感じる！！
- ・ 委員会の自主性が見られない。意見を提示しないとだめ。説明を受けているだけに見える。  
→市民のみなさまに市の方針の報告のみに受け取られたという点については、反省しております。報告の内容をさらに検討・研究し、委員会での調査や議論の様子をもっとわかりやすくお伝えできるように工夫いたします。
- ・ 理事者の受け売りが多い。議員が自ら内容を理解しているのか、把握しているのか疑問。特別委員会としての意見・回答が出てこないのは情けない。何のための委員会なのか？  
→委員会で調査・検討中の段階では、委員会としての回答は、議論の中身にならざるを得ない状況です。委員会を傍聴していただけるとご理解いただけるものと思います。

- 意見交換の内容が対理事者的になっている。今後修正する必要があると感じた。(特に4年制大学の部分)  
→報告会もまだ始まったばかりです。意見交換についても研究を重ねていきます。
- 議員としての意見の制約がある点…やはり聞いていて不完全燃焼。意見交換は無理。参加者から一方的に意見を聞くだけでもよいかも…。  
→市民のみなさまからのご意見をお聞きする場合は、これからも続けていきたいと考えています。

## ◎ その他

- 敦賀火葬場は「友引」が閉じている、(休)になる。なぜか？近くの小浜、越前市、福井市、坂井市など多くの所は「友引」でも応じているが、その点を知りたい。回答は議会だよりで応えてほしいです。このスペース(アンケートの記述欄)をもっと広く作ってください。時間が不足。  
→「友引」の件については市の担当部署へお伝えします。  
アンケートの記述欄については、今後の検討課題とし、次回の報告会に反映させていただきます。
- 原子力発電所の今後について、議員各位はどの様に考えておられるのか、市民にわかりやすく説明してほしい。  
→議会報告会では、議員個人の考えや意見を述べる場にとらえていませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。
- 議会事務局の改革について、プロパーを採用し、専門家集団とし、理事者と対峙していただきたい。  
→先進的なご意見をありがとうございます。予算、人員等の問題もあり実現は難しいと思いますが、今後の検討課題にできるよう努力いたします。
- 会派で同じ質問は1人で、別の件で願う。
- 議会中継で質問が多すぎる。(パフォーマンス的)  
→一般質問は、議員個人に与えられている権限ですから、規制することはできません。質問が多いのは議会として活性化の一つの目安でもあります。